

健健康経営の推進に関する社外開示情報

1. 健康経営の推進の目的

1-1. 健康経営の推進に関する全社方針

(1). 健康経営の推進方針

従業員の心身両面の健康保持・増進が、地域への貢献と、当社の持続的な成長に重要である
との考えのもと、従業員一人ひとりが心身ともに健康な状態で「明るく楽しく前向きに」
仕事に取り組むことができる環境の整備に向けて、健康経営を推進してまいります

(2). 健康経営の目標

- 健康管理対策の強化
- 職場環境の改善
- 健康管理に対する従業員の意識向上
- 社員満足度向上と離職率低下
- 顧客満足度向上

(3). 目標の達成状況を確認する指標（KGI）

- 概要 ：健康管理対策の強化
 - 精密検査等の受診率上
 - 健康管理に対する従業員の意識向上
 - 健康管理への関心と取組みの強化（セミナー参加率）

- 目標値：精密検査等の受診率：+5%（2024年度比）
 - 健康管理への関心と取組みの強化（セミナー参加率）：+5%（2024年度比）
 - 離職率：5%以内継続

2. 健康経営の推進体制



4. 健康経営の取り組みによる効果

4-1. 自社の経営課題と従業員の健康課題の改善に向けた取り組み

(1). 課題と効果①

- ・課題のテーマ：健康状態にかかわらず全従業員に対する疾病の発生予防
- ・課題の内容：当社アブセンティーイズムは、全体の休暇に占める割合として測定している。その割合は、健康状態の把握・維持・改善をする事で変化すると考えており、身体年齢測定に参加を通し健康に対する意識向上＆行動が課題。 ※身体年齢測定(実年齢との差を測り、現状把握と改善意識の気付きから健康リテラシー向上と併せ参加率向上を図る)
- ・施策結果：4月(目標設定)、10～12月(測定)、通年周知活動
外部健康増進セミナー3月
- ・効果検証：測定実施は正社員の4.5％と大幅減少(目標90.0％)したが、
身体(健康)状況改善に、より重点を置くよう制度変更を実施した事によるアブセンティーイズム減少(19.7→17.8%)
※限定特別休暇付与(5日/年)の効果と推測
プレゼンティーズムの必要性認識
※アブセンティーイズム予備軍把握の施策検討上で社員理解定着

(2). 課題と効果②

- ・課題のテーマ：メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応
- ・課題の内容：若年層のメンタルヘルス不調者割合も少なく無く、仕事上有益なキャリアコンサルティング(自信を持ってもらう)実施と、不安にさせない為のコミュニケーションの充実が必要
加えて、在宅勤務拡大によるコミュニケーションの機会減少を背景とした問題解決が必要
メンタルヘルスマネジメントに関する専門職の育成必須
- ・施策結果：1 o n 1 実施を義務化し密接な関係強化を図る
メンターメンティー(3年生迄)精度を拡充(費用補助拡大)し、懇親会(相談会)を実施・報告を行った
資格取得奨励制度にメンタルヘルス認定資格追加した
メンタルヘルス窓口として積極活動した
- ・効果検証：新入社員全員を含む、正社員の28.4％(+3.8)が受講。
※受講結果のアンケートを実施し、若年層のキャリア形成の有益性を再確認した
4回/年(四半期毎×グループ)の計画に対し各グループ毎予定通りの開催となりメンター・メンティー夫々の感想を収集し、状況の確認及び指導提案を実施し有益性を再確認した
※正社員の25.9％(3.3%減少)が参加。
メンタルヘルス窓口活動もあり、休職→復職3名となった

5. 労働安全衛生・リスクマネジメント

5-1. 労働安全衛生についての危険源特定・リスク評価、労使での協議の場・コミュニケーションの状況

- ・安全衛生健康経営委員による職場巡視：定例巡視1回/月(年12回)
重点巡視1回/3月(年4回)
- ・安全衛生健康経営委員会開催：年12回(毎月)

6. 健康経営に関連する各指標

No	項 目	2025年	2024年	2023年
1	定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%
2	定期健康診断後の精密検査受診率	73.4%	77.2%	81.9%
3	ストレスチェック受検率	100.0%	100.0%	100.0%
4	広く従業員に行う施策の参加状況①(施策変更①→②)	4.5%	78.6%	77.1%
5	広く従業員に行う施策の参加状況②	42.4%	26.7%	
6	ハイリスク者への施策の参加状況（保健指導継続率）	0.0%	3.8%	2.9%
7	女性の健康課題に関する施策への参加状況	28.4%	17.8%	39.8%
8	各施策の従業員の満足度	84.3%	83.1%	83.3%
9	労働時間の状況（残業時間）	20 h	21 h	22 h
10	休暇取得の状況（年休取得率）	82.2%	79.9%	78.3%
11	健康診断の問診票の集計結果（運動習慣者率等）	24.5%	19.3%	16.9%
12	ハイリスク者の管理（治療継続）率	14.1%	12.3%	8.5%
13	従業員のヘルスリテラシーの状況（PHR活用登録率）	42.4%	26.7%	34.1%
14	健康診断の結果指標（適正体重者率）	60.8%	53.3%	54.6%
15	離職の状況（離職率）	3.5%	3.5%	4.8%
16	傷病による休職の状況	1.0%	1.6%	4.5%
17	ストレスチェックの集計結果（高ストレス者率）	4.0%	6.7%	7.0%
18	アブセンティーイズム ※1	17.8%	19.7%	19.7%
19	ワーク・エンゲイジメント ※2	84.3%	83.1%	83.3%

※1：測定方法は、疾病休職、疾病休暇の個人毎休暇届から、個人毎に把握し集計

※2：測定方法は、ストレスチェック、自社独自の満足度調査を全従業員アンケートにて収集し集計